
2014年3月期 決算説明会

2014年5月27日

株式会社 **クロスキャット**

Cross Computer Application Technology

決算の概要



2014年3月期 決算概要

百万円、%

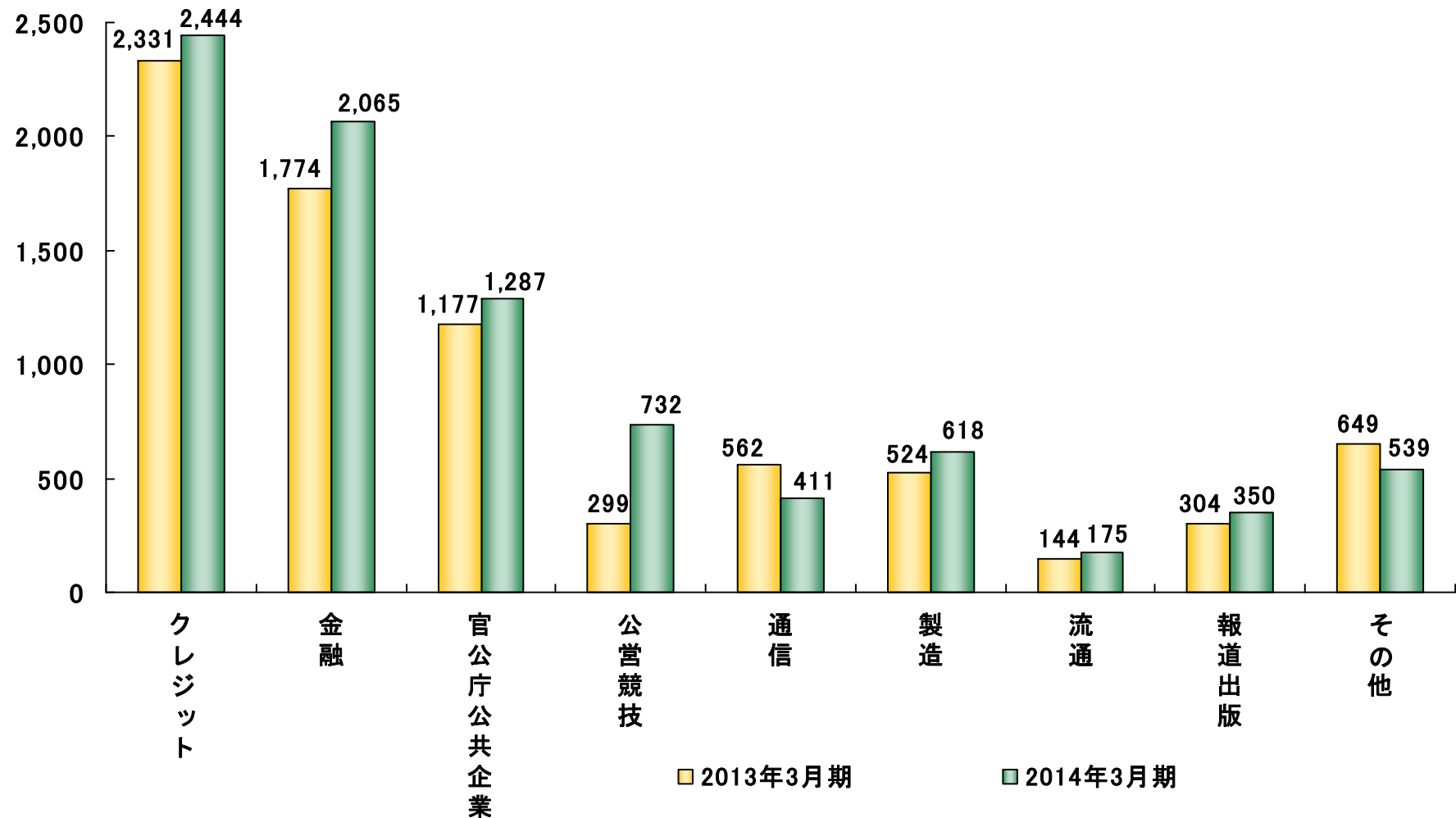
	2013年3月期		2014年3月期					
			期初予想		実績			
	金額	百分比	金額	百分比	金額	百分比	前期比	予想比
売上高	7,768	100.0	8,100	100.0	8,626	100.0	11.0	6.5
売上総利益	1,269	16.3	1,423	17.6	1,374	15.9	8.3	▲3.4
販管費	961	12.4	1,053	13.0	974	11.3	1.3	▲7.5
営業利益	308	4.0	370	4.6	400	4.6	29.9	8.2
経常利益	315	4.1	370	4.6	420	4.9	33.5	13.7
当期純利益	184	2.4	200	2.5	237	2.7	28.8	18.6

4月16日 業績修正

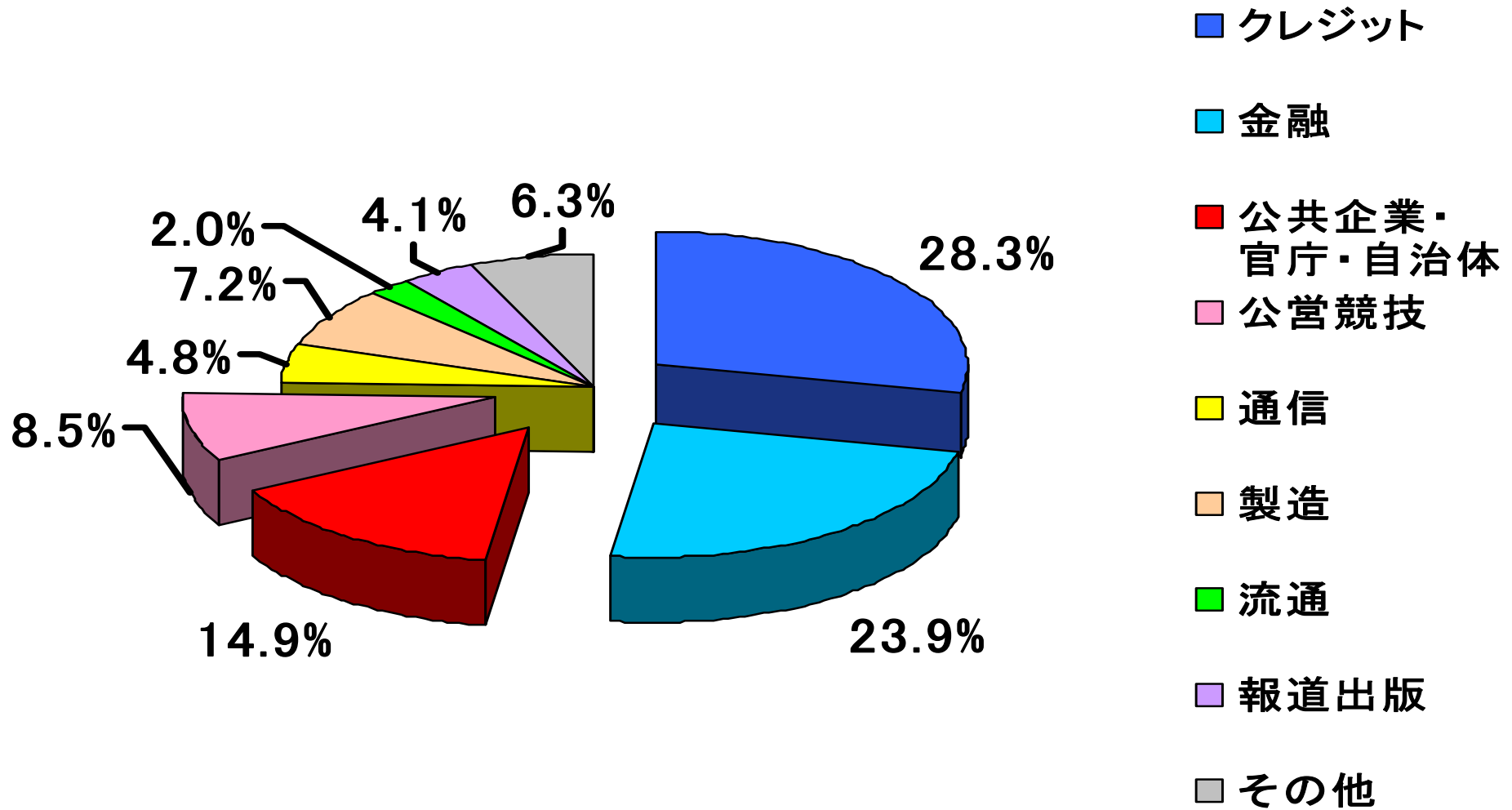
・上期は不採算案件の発生も、下期は順調に推移。

売上高 増減要因分析 ①業種別

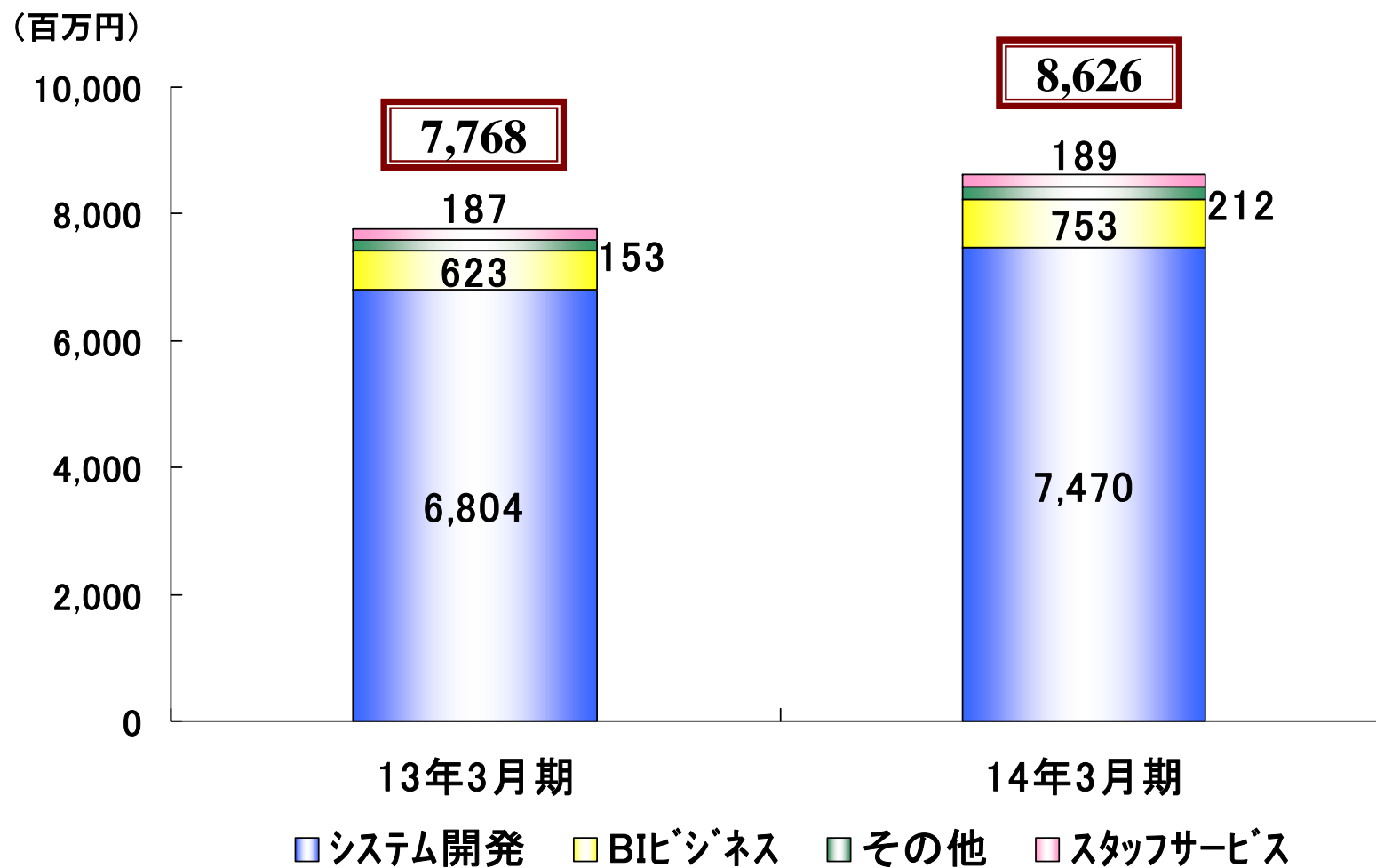
(百万円)



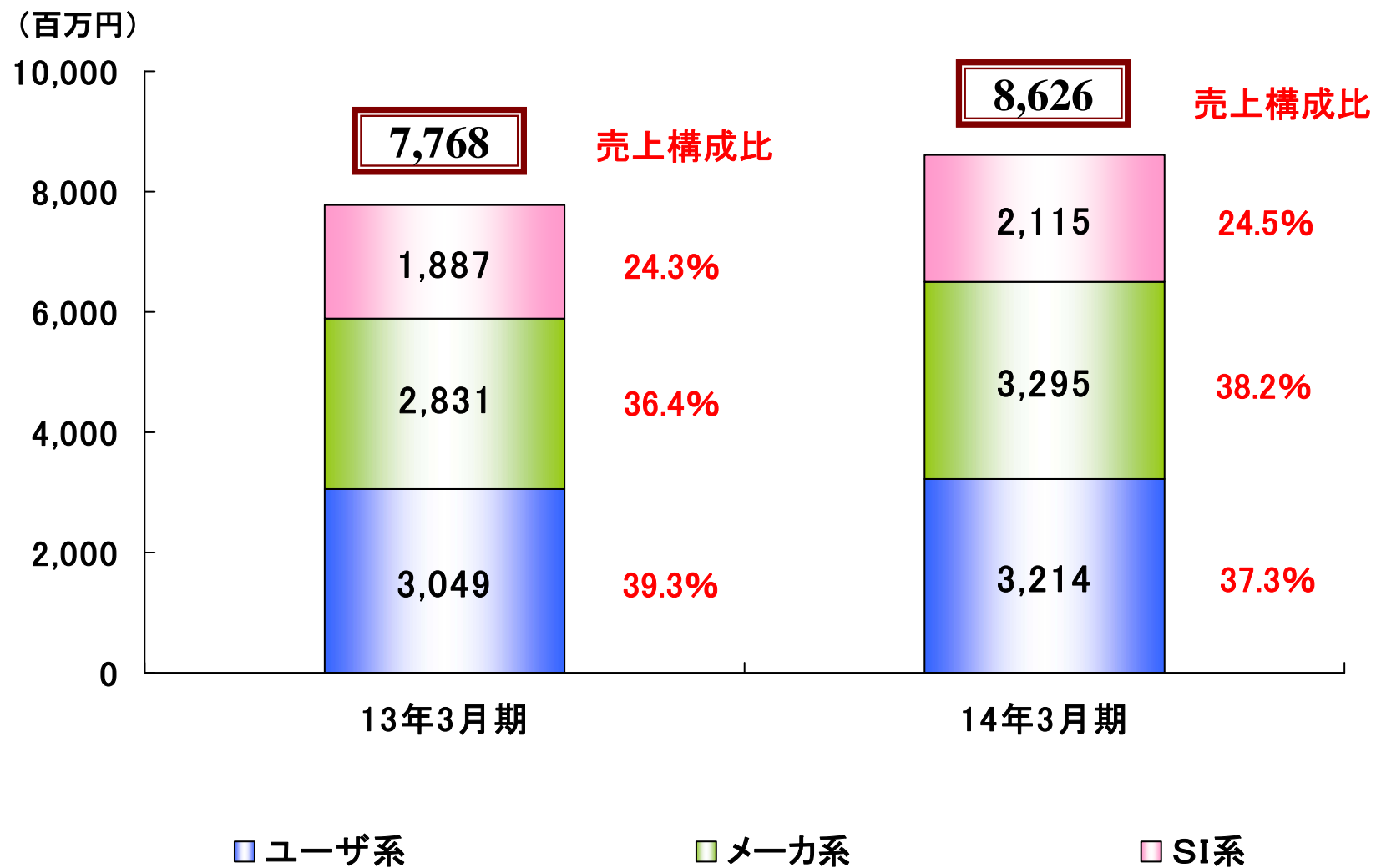
業種別売上高 構成比



売上高 増減要因分析 ②事業別売上高

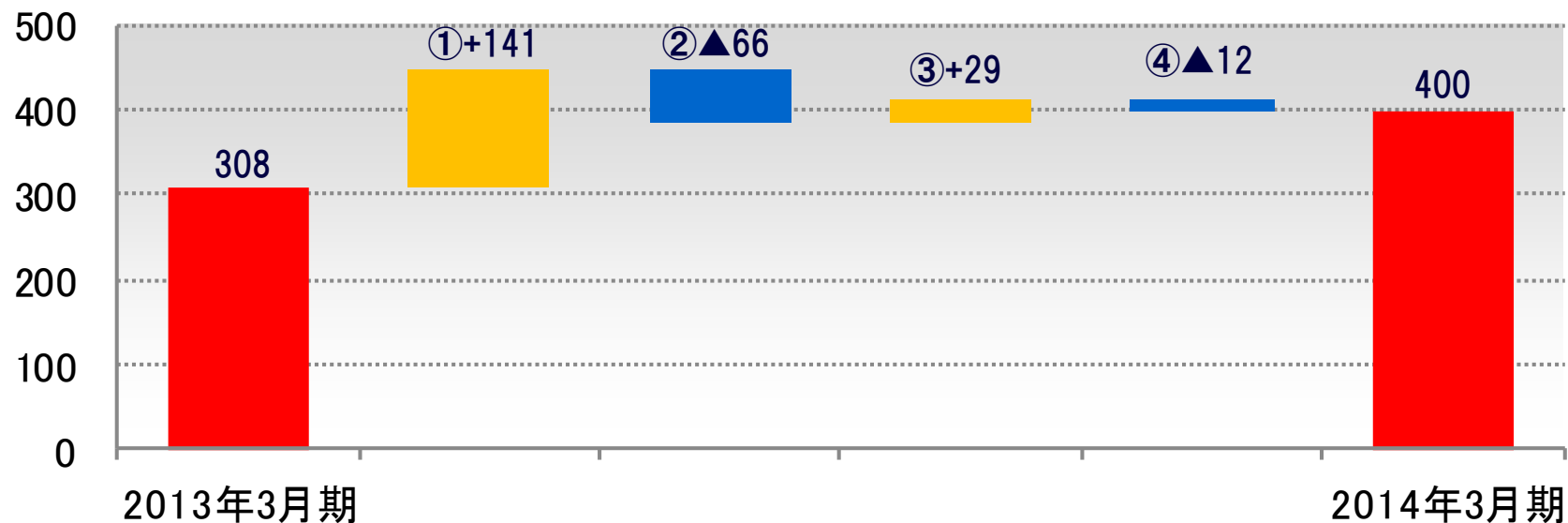


売上高 増減要因分析 ③契約先別



営業利益 増減要因分析(対前期比)

(百万円)



① 増収効果 +141百万円

② 不採算プロジェクトの拡大 ▲ 66百万円

③ 受注損失の引当の戻し + 29百万円

④ 販管費の増加 ▲ 12百万円 (内訳：福利厚生費、研究開発費の増加)

2015年3月期の見通し

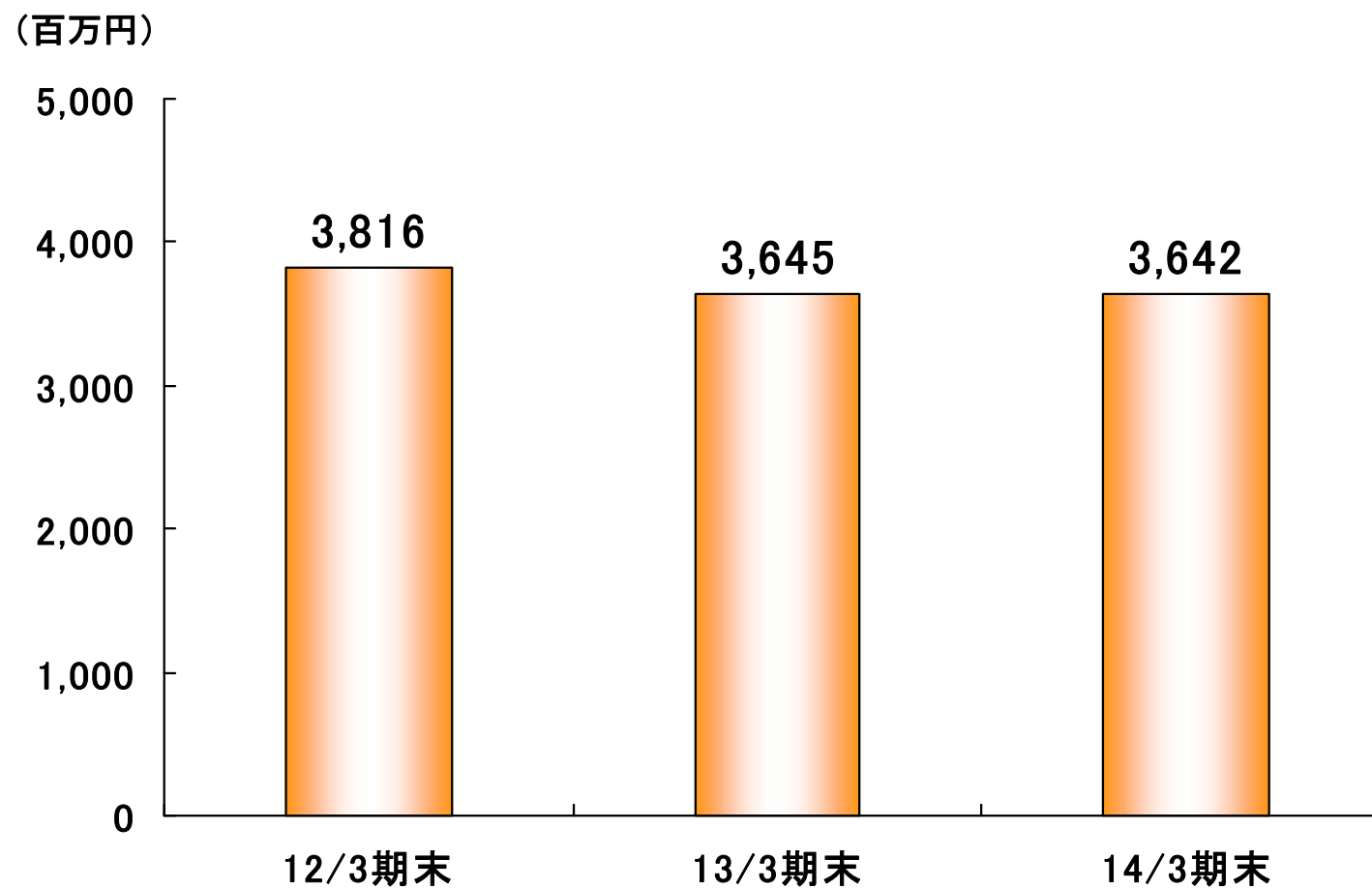


2015年3月期 決算予想

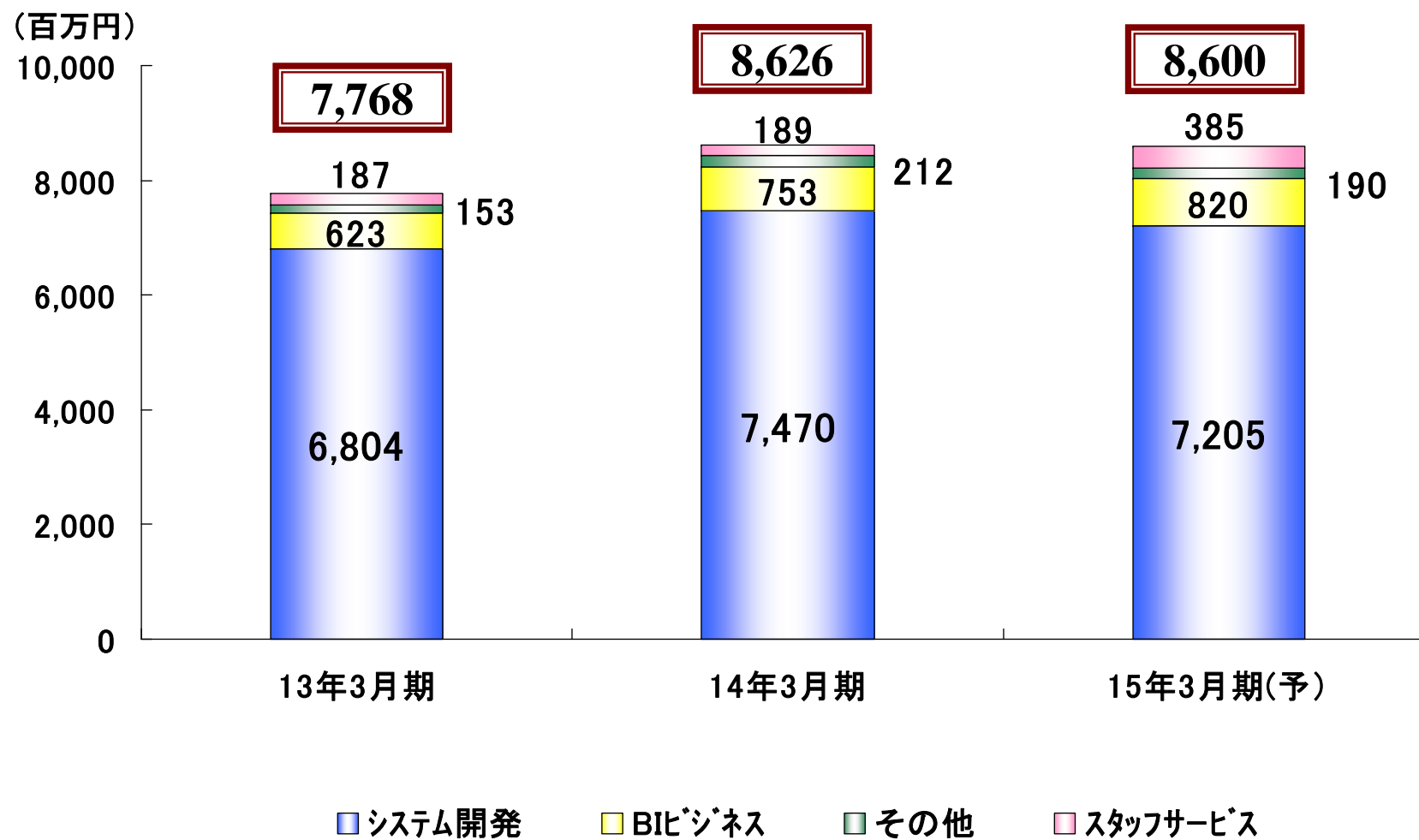
百万円、%

	2014年3月期		2015年3月期（予）		
	金額	対売上比	金額	対売上比	増減比
売上高	8,626	100.0	8,600	100.0	▲0.3
売上総利益	1,374	15.9	1,460	17.0	6.3
販売管理費	974	11.3	1,030	12.0	5.8
営業利益	400	4.6	430	5.0	7.4
経常利益	420	4.9	430	5.0	2.2
当期純利益	237	2.7	240	2.8	1.2

受注残（全事業を対象）

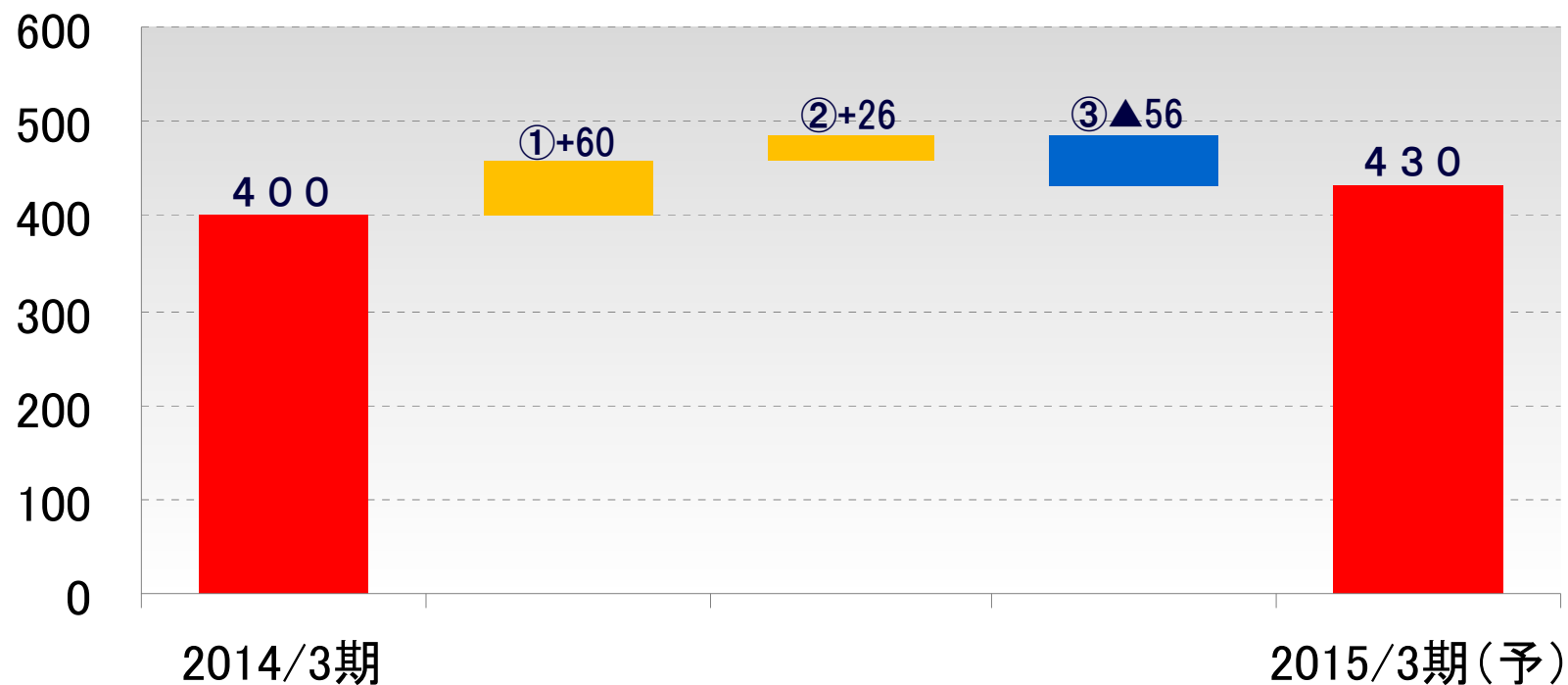


事業別売上高(予想)



今期業績予想の根拠 増減要因分析(対前期比)

(百万円)



①不採算プロジェクト改善 +60百万円

②付加価値ビジネス +26百万円

③販売管理費の増加 ▲56百万円

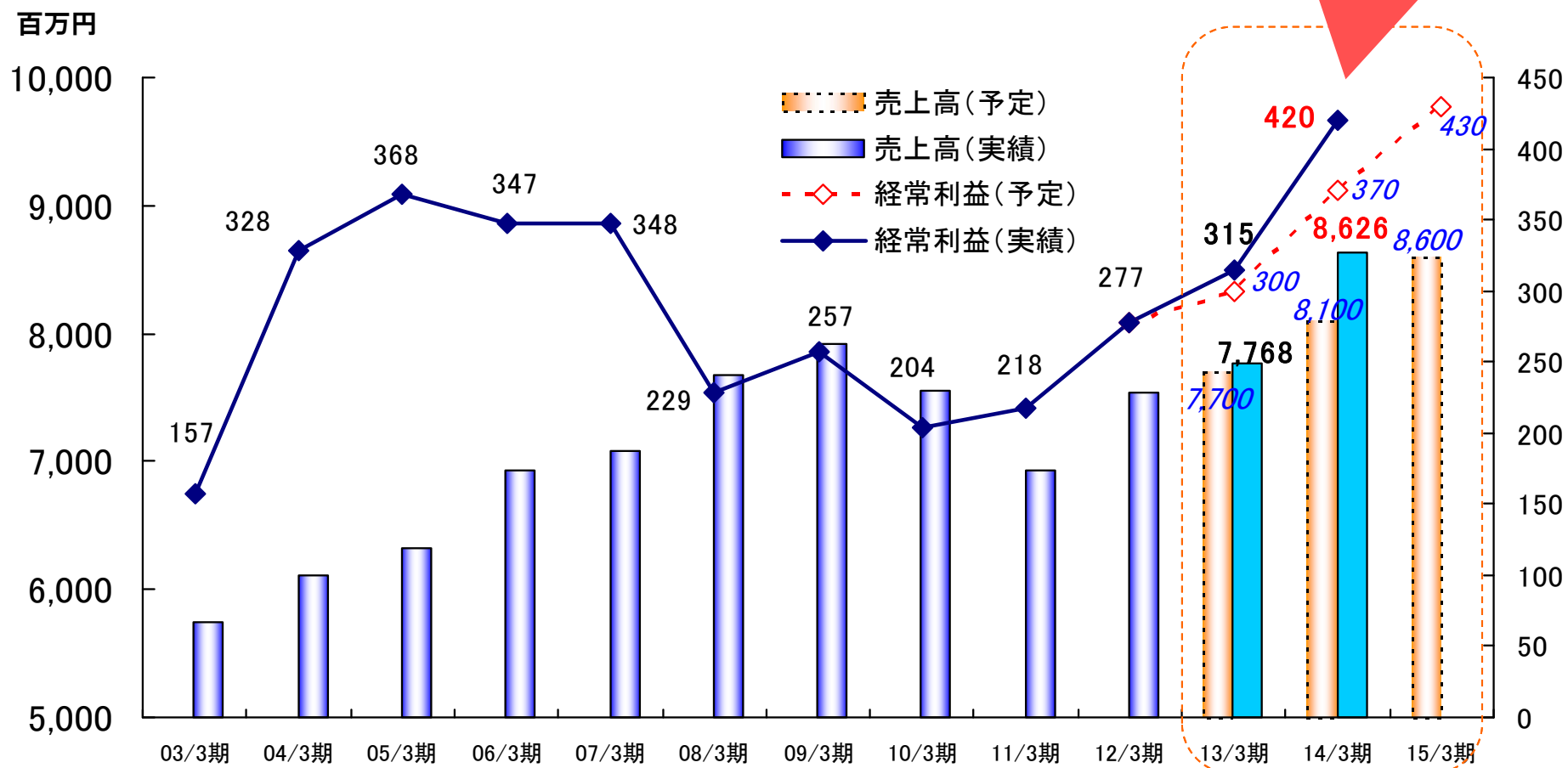
(内訳：研究開発、広告宣伝、労務費)

中計最終年度にあたり



中計2年間を振り返って

創業以来の最高益



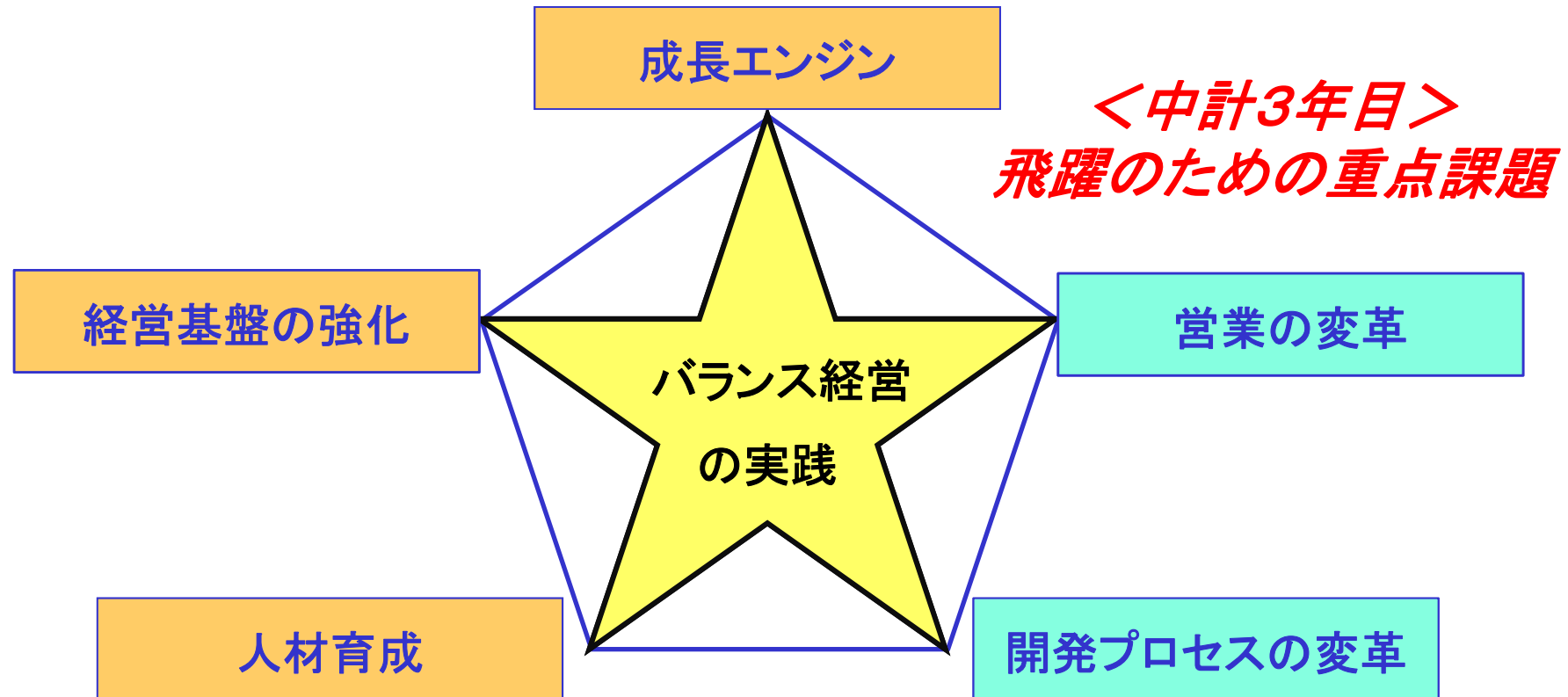
中計最終年度の位置づけ



中期経営方針

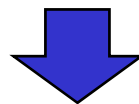
～顧客起点に立ったITサービス企業を目指して～

Brights 2014 Vision



2014年度の取り組み（営業の変革）

1. 自社製品のラインナップ拡充・新分野への取り組み
2. 営業体制の見直しと強化
3. アライアンス・事業提携の積極推進

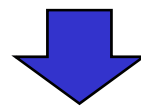


事業展開の多様化

「 サービスメニューの拡充と販売力UP 」

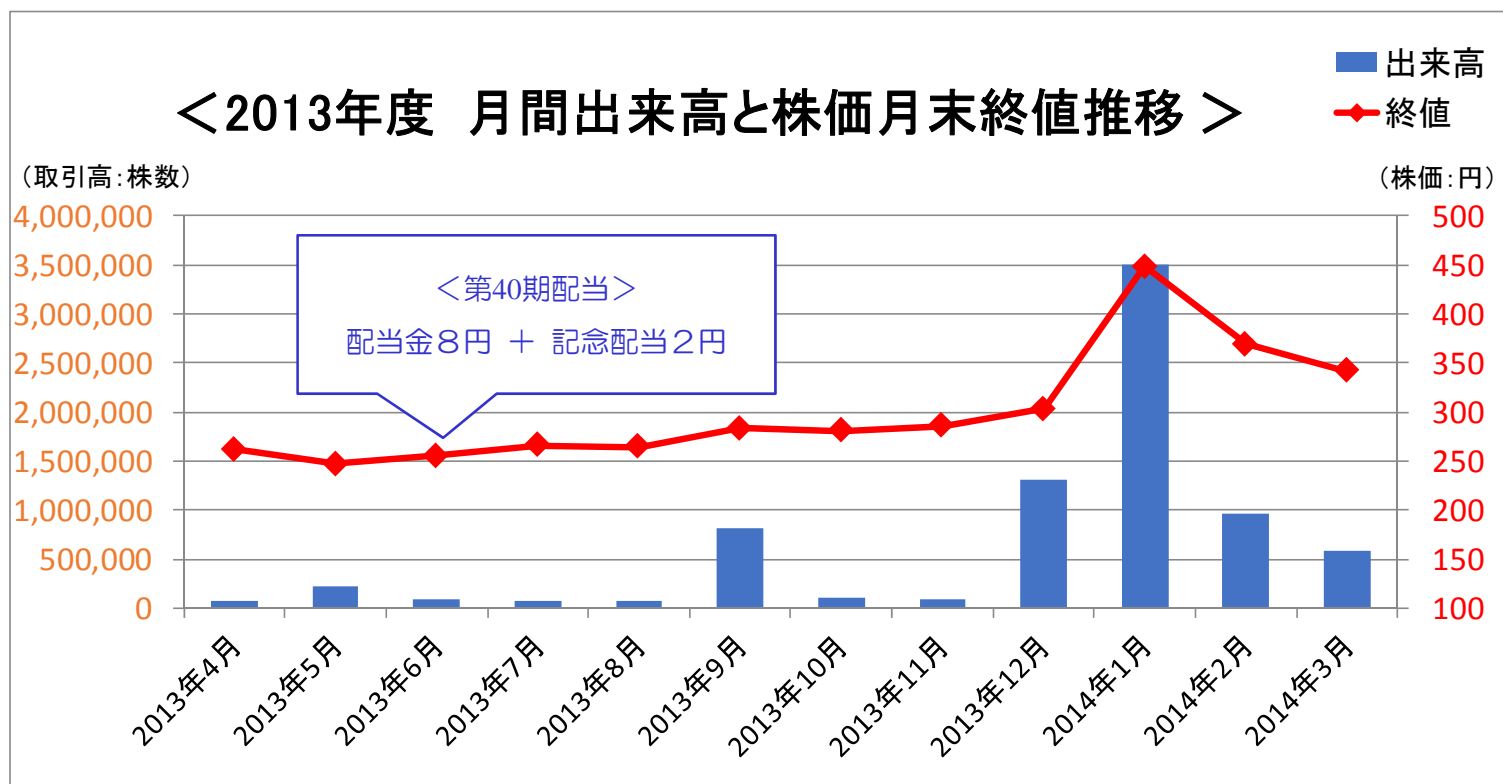
2014年度の取り組み（開発プロセスの変革）

1. 新プロジェクト予算管理システムの運用の定着化
2. CMMILレベル3達成による品質管理の強化
3. PMO組織による契約～回収までのプロセス監視強化



不採算プロジェクトを発生させない
「利益重視の業容拡大」

株式取引状況と株価推移



より高いレベルの安定配当を目指して！
＜第41期配当＞
「増収増益により10円配当へ」

今後の事業展開



事業展開のための 5つの戦略

1. 得意分野重視の戦略

2. エンドユーザー重視の戦略

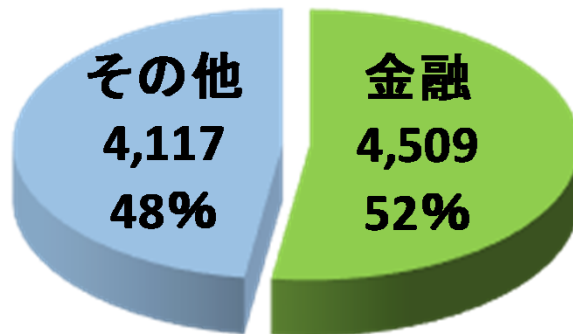
3. 新規ソリューション展開の戦略

4. アライアンス重視の戦略

5. 組織活用の戦略(組織の新設)

得意分野重視の戦略

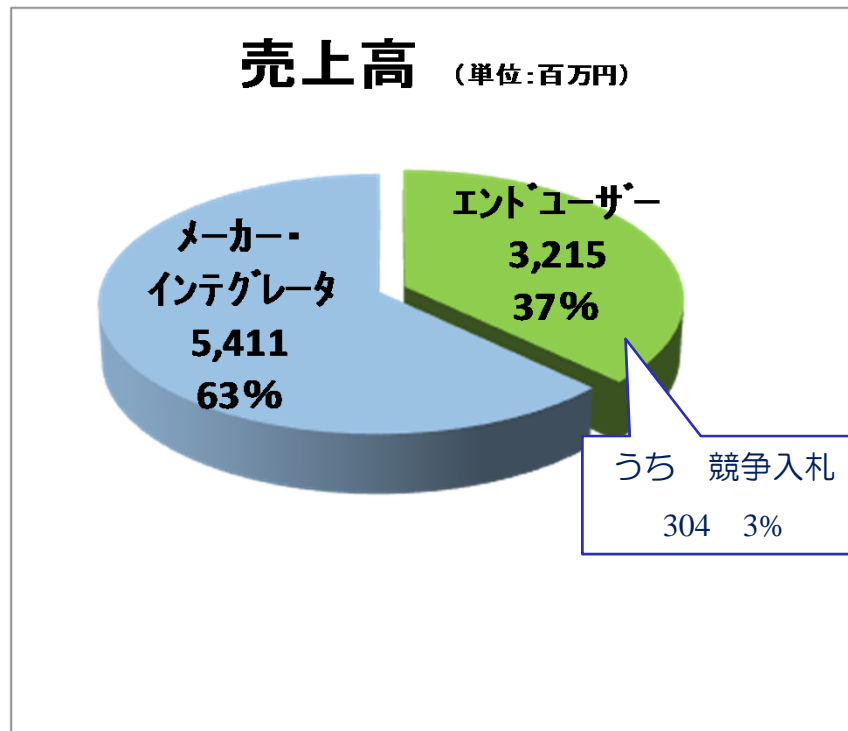
売上高 (単位:百万円)



銀行・保険・クレジット
の金融分野で長年の
経験と信頼をもとに
ビジネスを深耕

金融系システム開発の需要拡大に
質・量ともに高いレベルで対応する

エンドユーザー重視の戦略



豊富な顧客数、高い
ITコンサル力をベース
に利益効率の高い
ビジネスを展開

お客様から直接選んでもらえる
高い信頼感でクロスキャットブランドを構築する

新規ソリューション戦略

＜ビジネスシーンにおけるスマートデバイス利用の急速普及＞

- スマートデバイス用APL
→ ビジネスコミュニケーションAPL開発中



- AR(仮想現実)ソリューション
→ 設備事業者向けにAPL販売準備中



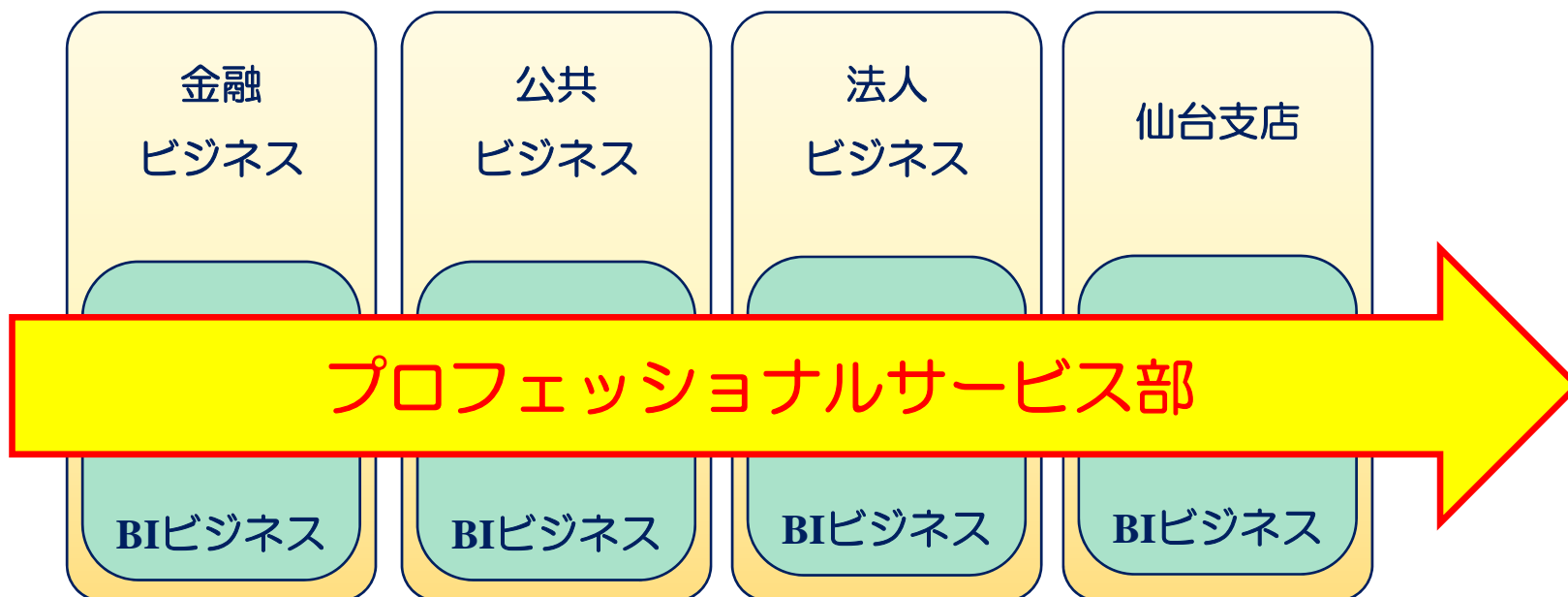
既存事業周辺領域でのビジネスチャンス拡大
若手エンジニアの柔軟な発想を最大限活用

アライアンス重視 の戦略

- スマートデバイス領域
→ NCデザイン&コンサルティング社と協業開始
- ビッグデータ領域
→ 複数社と協業に向けて調整中

協業によりシナジー効果を高める
相互のリソースと販売チャネルの活用

組織活用の戦略(組織の新設)



プロフェッショナル社員の集約化
各事業領域横断の支援体制
最新技術の社内展開

大いなる飛躍を目指して

営業の変革

開発プロセス
の変革

5つの戦略
確実な遂行

Brights 2014 Vision
現中期経営計画の達成

新中期経営計画で
新たなステージへ！

* 本資料についてのご注意

本資料は、当社の業績および今後の業績見通し、経営戦略に関する情報の提供を目的としたものであり、当社が発行する有価証券の投資勧誘を目的としたものではありません。

本資料に掲載されている将来予想に関する事項は、現時点における情報に基づき当社が判断したものであり、予想に内在する不確定要因や今後の事業運営における状況変化等により変動することがあります。

なお、いかなる目的であれ、本資料を無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。